

取扱説明書

ボリュウムバケットポンプ

VO-8 ITEM No.880132



警告

安全のため、本製品のご使用前には必ずこの取扱説明書を熟読し、記載されている重要警告事項をよく理解してください。
また、本取扱説明書をいつでも使用できるよう大切に保管してください。

YAMADA CORPORATION

－ はじめに

本書は、お使いになる本製品が故障なく十分に皆様のお役に立ちますことを念願として、正しい使用方法とご使用上の注意について説明したものです。この説明書を読む前に本製品の操作を行わないでください。特に、注意事項を熟読されると共に、常に手元においてご活用ください。なお、ご使用中に不明な点、不具合などありましたら、お買い上げの販売店、または裏表紙に記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

－ 使用目的

本製品は、レバー式手動ポンプでオイル用、特に粘着力の強いオイルを建設機械類などに給油するポンプです。グリースには使用できません。
キャビネット内に多量のオイルを保有でき、コンプレッサーのない屋外などでの給油作業に最適です。
また、給油口金は、ボタンヘッドタイプで迅速で確実な給油が行えます。

－ 警告・注意事項

本製品を安全にお使いいただくために、以降の記述内容を必ずお守りください。
本書では、警告・注意事項を絵によって表示しています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき操作を行う方や周囲にいる方々に加えられる恐れのある人身事故や、周囲にある物品への損害を未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をご理解いただくようによくお読みください。



警告： この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。



注意： この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、および物的損害が発生する可能性があることを示しています。

危害や損害の内容を示すために、上記の表示とともに以下の絵表示を使用しています。






この表示は、してはいけない行為（禁止事項）であることをあらわしています。表示の脇には具体的な禁止内容が示されています。





この表示は、必ず従っていただく内容であることをあらわしています。表示の脇には具体的な指示内容が示されています。

－ 使用上の注意

下記の警告・注意事項は大変重要ですので、必ず守ってください。

 警告	
	－ ガソリンは高揮発性の燃料です。ポンプの洗浄などには絶対に使用しないでください。引火・爆発の恐れがあります。
	－ 使用するオイルの種類によっては、発ガン物質が含まれているものがあります。オイルメーカーの取扱注意事項を熟読し、注意して取り扱ってください。

 注意	
	－ 本製品は、高粘度用のポンプです。ガソリン、軽油、灯油、その他溶剤などには使用できません。

目次

- はじめに	
- 使用目的	
- 警告・注意事項	
- 使用上の注意	
- 目次	
1. 各部の名称	
1.1 梱包内容	1
2. 使用前の準備	1
3. 使用方法	2
4. 保守・点検	
4.1 故障の点検とその対策	2
4.2 保守・点検	2
4.3 分解・組み立て	2
5. 部品分解図・パーツリスト	
5.1 880132 VO-8	3
5.2 800772 ボタンヘッド口金	3
6. 主要諸元	
6.1 仕様	3
7. 製品保証登録シート	4
8. 保証規定	5

1. 各部の名称



1.1 梱包内容

本製品は、段ボールケースに主機器と付属品が別個に梱包されています。

開梱後、ただちに輸送中の損傷がないかおよび付属品の欠品がないか確認してください。

また、締結部および配管接続部の緩みがないか確認してください。緩みがある場合は、増し締めを行ってください。

2. 使用前の準備

⚠ 注意



- 配管の接続を行う際には、オネジ部にシール材（またはシールテープ）を塗布し緩まないよう確実に締め込んでください。
シール材が配管内に入らないように注意してください。
（ただし、ホースユニオンに接続する場合は塗布しません。）
配管接続後、各部の漏れがないか、確認してください。

- 1) ポンプ組立のオイル吐出口に、付属の耐油ホースを取り付けます。
手で十分にねじ込み、緩まないようスパナなどで締め付けてください。
- 2) 油槽上面の蓋を止めている左右2個の蝶ネジを緩め、蓋を右方向にずらしてください。(Fig.1)
- 3) 油槽内を清潔なウエスなどで拭いてから、ご使用のオイルを移し替えてください。
砂やゴミなどがオイルに入らないように注意してください。
- 4) 蓋を元の位置に戻し、蓋の蝶ネジをねじ込み固定してください。
- 5) ポンプ右側にあるチェックバルブを締め、レバーを上下に操作して、ポンプ・ホース内のエアを排出させてください。
オイルが口金から吐出されるまで続けてください。(Fig.2)

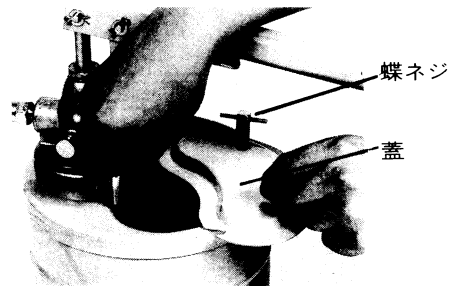


Fig.1

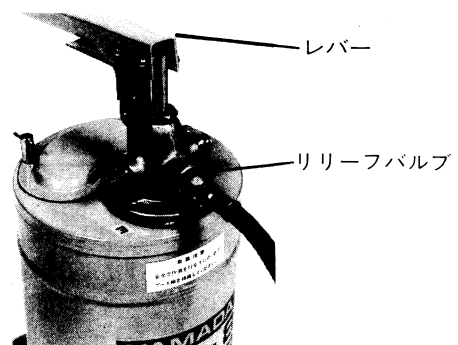


Fig.2

3. 使用方法

- 1) 口金と給油する相手側の注油口金を、清潔なウエスなどで良く拭いてください。
- 2) 口金の溝を注油口金に合わせてスライドさせ、確実に接続してください。接続が不完全な場合、オイル漏れの原因になります。
- 3) チェックバルブを締めてください。チェックバルブが緩んでいると圧力が上がりません。
- 4) 踏板を踏んで油槽が動かないようにして、レバーを上下にゆっくりと操作して給油を行ってください。
- 5) 給油が終了したら、チェックバルブを緩めてポンプ・ホース内部の圧力を抜いてから、口金を注油口金から外してください。

⚠ 注意



- チェックバルブを緩める前に口金を注油口金から外すと、ポンプ・ホース内のオイルが吐出され、周囲を汚染させることがあります。

- 6) すべての箇所の給油が終了し保管する際は、チェックバルブを緩めてポンプ・ホース内部の圧力を抜いてください。口金は汚さないようにしてニップル本体（口金掛け）に掛けておいてください。

4. 保守・点検

4.1 故障の点検とその対策

状況	原因	点検内容および対策
レバーを操作してもオイルが出ない	チェックバルブが閉まっているか	チェックバルブ点検
	オイルが空になっていないか	点検・補充
オイルは出るが圧力・流量が不足	バルブにゴミの詰まり	バルブの点検・清掃
	プランジャーパッキンの摩耗	点検・交換
グランドのからオイルが出る	グランドパッキンの摩耗	増し締め、または新品と交換

4.2 保守・点検

ホースは消耗品です。定期的に点検し、キズ・漏れなどがある場合は早めに交換してください。
ポンプのパッキン類は摩耗します。定期的に点検・交換が必要です。

4.3 分解・組み立て

⚠ 警告



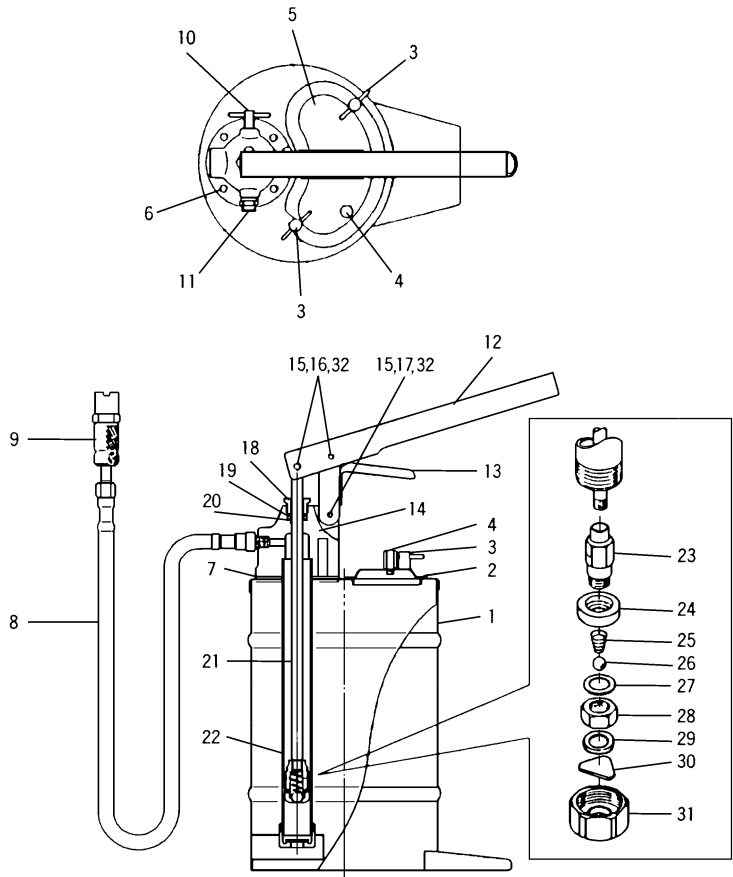
- ガソリンは高揮発性の燃料です。ポンプの洗浄などには絶対に使用しないでください。
引火・爆発の恐れがあります。

[サククション部の分解・点検]

- 1) 耐油ホースをねじ戻しポンプ本体から取り外してください。
- 2) 油槽にポンプ本体を固定している4本の丸小ネジをねじ戻し外し、ポンプ組立を油槽から取り出してください。
- 3) 本体部をバイスに固定してください。
- 4) サククションチューブにパイプレンチを掛け、ねじ戻し外すと、本体と分離できます。
- 5) サククションチューブをバイスに固定し、バルブアダプターにパイプレンチを掛け、ねじ戻し外すと、バルブが取り出せます。
- 6) 次にロッドをバイスに固定し、ボールシートにスパナを掛け、ねじ戻し外すと、楕形パッキン、ボール、スプリングなどが取り出せます。各部品を洗浄・点検してキズ、摩耗などがあれば新品と交換してください。
特にバルブ・ボールなどのシート面は、注意して点検してください。
- 7) 点検・交換後、部品の向きに注意して元の通りに組み立ててください。組み立ては、分解手順の逆の順序で行ってください。

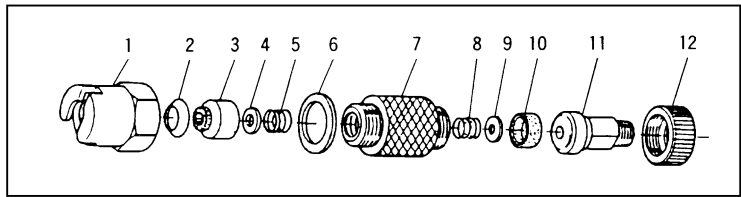
5. 部品分解図・パーツリスト

5.1 880132 VO-8



No.	部品番号	部品名称	員数
1	830261	油槽組立	1
2	770324	パッキン	1
3	610619	蝶ボルト	2
4	703146	ツマミ	1
5	703147	蓋	1
6	602300	ナベ小ネジ	4
7	770325	パッキン	1
8	695056	耐油ホース	1
9	800772	ボタンヘッド口金	1
10	830139	チェックバルブ	1
11	703148	ニップル本体	1
12	703149	レバー	1
13	830264	レバー支え組立	1
14	703159	本体	1
15	680608	スナップピン	3
16	703574	ピン	2
17	703580	ピン	1
18	580994	グランド	1
19	701755	座金	1
20	770333	パッキン	2
21	707207	ロッド	1
22	704833	サクシオンチューブ	1
23	703153	プランジャー	1
24	773543	腕形パッキン	1
25	703152	スプリング	1
26	630321	ボール	1
27	703154	座金	1
28	703155	ボールシート	1
29	704835	座金	1
30	703158	バルブ	1
31	704834	バルブアダプター	1
32	631012	平座金	3

5.2 800772 ボタンヘッド口金



No.	部品番号	部品名称	員数
1	703469	口金	1
2	703000	座金	1
3	770311	パッキン	1
4	703001	座金	1
5	703002	スプリング	1
6	772676	パッキン	1
7	830352	バルブアダプター組立	1
8	703006	スプリング	1
9	703007	座金	1
10	770312	腕形パッキン	1
11	703470	ユニオン	1
12	703008	袋ナット	1

6. 主要諸元

6.1 仕様

製品番号	型式	容量	全高	質量	付属品
880132	VO-8	8 L	477 mm	5.0 kg	695056 耐油ホース(1 m) ...1 800772 ボタンヘッド口金 ...1

[ポンプ性能]

ポンプ	吐出量※	吐出圧力※
850348	20 cc/ストローク	2 MPa

※印は、使用オイル：マシン油 #160、油温 20℃、付属品のホース、口金を使用したときの参考値です。

7. 製品保証登録シート

- ・お手数ですが、弊社 HP <https://www.yamadacorp.co.jp> からご登録または下記のシートをコピーして必要事項をご記入の上、下記弊社宛てにご送信ください。（フリガナ指定の項目は、必ずご記入ください。）

製品保証登録シート																														
フリガナ 貴社名 _____		フリガナ ご担当者名 _____																												
郵便番号 _____ フリガナ ご住所 _____ _____		ご所属 _____ ご連絡先 T e l . () _____ - _____ F a x . () _____ - _____ Eメールアドレス _____																												
<p>■貴社の業種を下記より選んで○で囲んでください。</p> <table border="0"> <tr> <td>1. ガソリンスタンド</td> <td>2. 自動車整備業</td> <td>3. 自動車部品製造</td> </tr> <tr> <td>4. 車両・造船業</td> <td>5. 製鉄業</td> <td>6. 機械加工業</td> </tr> <tr> <td>7. 機械製造業</td> <td>8. 電気機械器具製造</td> <td>9. 半導体製造業</td> </tr> <tr> <td>10. 化学・プラント</td> <td>11. 建築・土木</td> <td>12. 塗料・インキ製造業</td> </tr> <tr> <td>13. 薬品・樹脂</td> <td>14. 食品製造業</td> <td>15. 塗装業</td> </tr> <tr> <td>16. 鉄道・バス・運輸業</td> <td>17. 窯業・陶器製造</td> <td>18. 印刷産業</td> </tr> <tr> <td>19. 鋳造業</td> <td>20. 石油産業</td> <td>21. 電気部品製造</td> </tr> <tr> <td>22. 軽金属・非鉄</td> <td>23. 織物・家具</td> <td>24. パルプ</td> </tr> <tr> <td colspan="3">25. その他（詳しくご記入ください。 _____ ）</td> </tr> </table>				1. ガソリンスタンド	2. 自動車整備業	3. 自動車部品製造	4. 車両・造船業	5. 製鉄業	6. 機械加工業	7. 機械製造業	8. 電気機械器具製造	9. 半導体製造業	10. 化学・プラント	11. 建築・土木	12. 塗料・インキ製造業	13. 薬品・樹脂	14. 食品製造業	15. 塗装業	16. 鉄道・バス・運輸業	17. 窯業・陶器製造	18. 印刷産業	19. 鋳造業	20. 石油産業	21. 電気部品製造	22. 軽金属・非鉄	23. 織物・家具	24. パルプ	25. その他（詳しくご記入ください。 _____ ）		
1. ガソリンスタンド	2. 自動車整備業	3. 自動車部品製造																												
4. 車両・造船業	5. 製鉄業	6. 機械加工業																												
7. 機械製造業	8. 電気機械器具製造	9. 半導体製造業																												
10. 化学・プラント	11. 建築・土木	12. 塗料・インキ製造業																												
13. 薬品・樹脂	14. 食品製造業	15. 塗装業																												
16. 鉄道・バス・運輸業	17. 窯業・陶器製造	18. 印刷産業																												
19. 鋳造業	20. 石油産業	21. 電気部品製造																												
22. 軽金属・非鉄	23. 織物・家具	24. パルプ																												
25. その他（詳しくご記入ください。 _____ ）																														
ご購入年月日	_____ 年 _____ 月 _____ 日	主なご用途																												
ご購入販売店		製品名（型式）																												
		製品番号																												
		SERIAL No.																												

※個人情報とは当社の個人情報方針に基づき適切な安全対策のもと管理し、お客様の同意なく第三者へ開示、提供いたしません。

宛先
株式会社 ヤマダコーポレーション
営業本部
TEL. 03-3777-4101
FAX. 03-3777-3328

8. 保証規定

本製品は、厳重な検査に合格した後、皆様のお手元にお届けしております。取扱説明書、本体注意ラベルなどの注意書に従って正常なご使用をされたにも拘わらず保証期間内に万一、弊社の責任に基づく故障が起りました場合には、納入日より12か月を保証期間として、当該品を無償にて欠陥部品の手直し、修理、または新品と交換させていただきます。

ただし、二次的に発生する損失の補償及び次の場合に該当する故障についての保証は対象外とさせていただきます。

1.保証期間：製品を納入申し上げた日より起算して12か月間といたします。

2.保証内容：保証期間中に、本製品を構成する純正部品の材料、もしくは製造上の欠陥が表われ、弊社がこれを認めた場合、修復費用は全額負担いたします。

3.適用除外：保証期間中であっても、下記の場合には適用いたしません。

- (1) 純正部品以外の部品を使用された場合に発生した故障。
- (2) 使用・取扱上の過失による故障、保管・保安上の手入れ不十分が原因による故障。
- (3) 製品の構成部品を腐食・膨潤、または溶解するような液体を使用して生じた故障。
- (4) 弊社、または弊社の販売店・指定サービス店以外の手によって分解修理がなされた場合。
- (5) 製品に弊社以外の手によって改造・変更が加えられ、これが原因で発生した故障。
- (6) パッキン、Oリング、ホースなどの消耗部品の摩耗。
- (7) 指定外の電源(電圧)で使用された事により発生した故障及び損傷。
- (8) お買上後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷。
- (9) 火災、地震、水害、及びその他天災、地変などの不可抗力による故障及び損傷。
- (10) 不純物や過度のドレンが混入した圧縮エアを動力として使用したり、指定の圧縮エア以外の気体・液体を動力として使用したりした場合に発生した故障。
- (11) 過度に摩耗性を有する材料や、本製品に不適當な油脂を使用された場合の故障。
- (12) 日本国外においてご使用の場合。

尚、本製品及びその付属品に使用されているゴム部品など、あらゆる自然損耗する部品、消耗部品ならびに下記部品については、保証の適用から除外させていただきます。

・ホース類 ・各種パッキン類 ・コード類

4.補修部品：補修用部品の最低保有期間は、製造打ち切り後5年とさせていただきます。製造打ち切り後5年を経過したものにつきましては、供給いたしかねる場合もございますので、何卒ご了承ください。

MEMO.

株式会社ヤマダコーポレーション

本社・営業本部 〒143-8504 東京都大田区南馬込 1 丁目 1 番 3 号
ホームページ <https://www.yamadacorp.co.jp>
E-mail sales@yamadacorp.co.jp



札幌営業所 東京営業所 大阪営業所 福岡営業所
仙台営業所 名古屋営業所 広島営業所 相模原工場

製品お問合せはこちらへ ☎0120-518-055